

## 鳥取市政懇話会 地域コミュニティの充実と強化部会 意見・提言書

- 人口減少、少子高齢化、核家族化の進展など社会環境が変化し、人々の生活様式や価値観が多様化してく中で、地域コミュニティの核となる自治会への加入率も低下しています。
- 地域コミュニティの衰退は、人間関係の希薄化にもつながり、地域力の低下を招きます。
- 子育て、青少年育成、高齢者・障害者のケア、防犯、防災、地域文化の継承など、地域ごとに異なる様々な課題が顕在化していく中で、地域での助け合いや交流などを活発化させ、地域力を強化することがますます重要になっています。
- 人と人、人と地域のネットワークを再構築し、地域にすむ一人ひとりが安心して、心豊かに暮らせる地域づくりが必要です。

当部会では、このような考えに基づき約2年間にわたり、地域コミュニティの役割、課題、今後のあり方等について議論を行いましたので、そのまとめとして次の項目について提言します。

### 1 テーマ：公民館のあり方について

#### (1) 公民館の充実（地域の活動拠点として）

- ①地域に精通する職員の育成
- ②魅力ある公民館づくりと積極的なPR
  - ・地域に根ざした芸能（祭りや民俗行事）の保存・育成
- ③公民館同士の連携・ネットワークの立ち上げ
  - ・成功事例や取組の情報交換
- ④自治会との連携

#### (2) 地域活動の充実

- ①地域のリーダーの確保、養成
- ②自治会への加入率、地域活動の参加者の拡大
- ③地域ネットワークの構築
  - ・青年団等若い世代の人材育成

## 2 テーマ：自主防災について

### (1) 危機意識の醸成

- ①ハザードマップによる危険箇所の把握
- ②災害事例の周知

### (2) 地域における実践的な訓練の実施

- ①地域（小さい範囲）での訓練の実施
- ②参加者の確保
- ③日頃からの消火栓等防災器具の点検
- ④消防格納庫の充実
  - ・のこぎりやくぎ抜き、バールなどの備蓄

### (3) 自主防災リーダー等の育成

- ①防災リーダーの輪番制導入
- ②女性リーダーの養成
- ③地域防災スタッフの配置

### (4) 地域住民のネットワーク化

- ①高齢者など災害弱者・要支援者の把握
- ②住人ネットワークの構築（向こう3軒両隣での日頃からのお付き合い）

### (5) 避難場所の確保・周知

- ①避難所の災害時収容人員の把握
- ②分かりやすい避難マップの作成
- ③避難所としての民間施設の確保
- ④災害発生時における近県との食料、備品等の供給体制の整備

### (6) 災害時の体制整備

- ①負傷者を医療機関へ搬送するルートの確保
- ②医療機関の受け入れ体制の整備、近県の医療機関との連携

### (7) 防災・減災の取組

- ・国有林への広葉樹の植樹、竹害の防止等山林の荒廃防止

### (8) 行政の役割

- ①各自主防災組織の総合的な管理
- ②地域力の強化
- ③地域情報の収集、状況の総合的把握及び相互調整
- ④情報伝達体制の整備
- ⑤防災に関する研修、指導等の充実

### 3 テーマ：自治会活動について

#### (1) 世代間の連携

- ①老人クラブや子ども会の中間のネットワークの構築
- ②老人クラブ、子ども会等の中での世代間連携
- ③自治会を中心とした各団体の連携

#### (2) 参加者増加対策

- ①参加することが面白い、得だと思えるような方策
  - ・子どもから老人までが参加できる《遊び》の工夫→《楽しみの創造》
- ②各団体間の連携による協力体制

#### (3) 行政の役割

- ①公務員の積極的な地域参加
- ②研修、指導の充実
- ③自治会活動の活発化のための誘導

#### (4) 地域の役割

- ①人間関係の形成（日頃からのあいさつ）
- ②地域のリーダーと人づくり
- ③地域の輪
  - ・楽しみの創造
- ④連携イベントの開催
  - ・草取り＋防災訓練
  - ・一斉清掃＋アルファ
- ⑤参加しやすい体制
  - ・名称の工夫